

「まなびの教室」だより 6月号

令和7年6月2日
特別支援教室 巡回拠点校
墨田区立両国小学校
「まなびの教室」

木々の緑がいっそう深まってまいりました。1年生の小集団指導が始まり、「まなびの教室」が本格的に始動して約1ヵ月が経ちました。最初は緊張した様子も見られましたが、回を重ねだいたい慣れてきたようです。一人一人のそれぞれの目標に向かい、指導・支援してまいります。

梅雨に入ると、気圧や気温、湿度の変化が激しくなり、体調を崩しやすくなると言われています。体調管理に十分お気を付けください。

各校特別支援教室 小集団学習の様子

両国小学校

【木曜日 4時間目】

2、3年生グループです。「〇〇パンパン」は、教員が言った言葉が、その日のテーマ（果物、動物など）に沿っていれば手を叩く活動です。全員が集中してよく聞くことができます。「お気に入りピンゴ」では、2択で好きな方を選び、それをペアで共有します。そして好きなものが同じだとピンゴとなります。なかなか共通点がなくともそれを面白がったり、たくさん共通点を見付けると、驚いて喜んだりする様子が見られました。「同じだ!」「違ったね。」などと言いながら、和やかな雰囲気を取り組んでいます。

緑小学校

【水曜日 4時間目】

初めて1年生5人のグループで小集団学習を行いました。初めて知る活動が多いので、「人が話しているときは静かに聞く」、「聞きたいことは質問タイムで」を合言葉にしています。「トークゲーム」では、友達の前で、自分の名前と好きな食べ物を紹介しました。動的な活動である「転がしドッジ」は、転がってきたボールをよく見てよけます。静的な活動の「虹色のへび」では、友達と一緒に活動するために必要なルールやマナーを守りながら取り組んでいます。動と静の活動を組み合わせ、切り替える力の向上を目指しています。

二葉小学校

【月曜日 2時間目】

3、4、6年生のグループでは、6年生がお手本となってお互いに助け合う様子が見受けられました。毎回、個人のめあてを黒板に掲示し、健康観察と共に確認することでそれを意識して取り組む様子が見られました。「サイン集め」では、自分からグループのメンバーに声を掛け、お互いのサインを交換しながら質問し合いました。緊張しながらも勇気を出して他者に声を掛けたり、相手を知るための質問を考えたりしました。関わっていく中で信頼関係が築かれ、和気あいあいと活動する姿が多く見られました。

今後の予定

7月17日（木） 夏休み前指導終了

両国小学校 「まなびの教室」

TEL03(3634)7887

※次回の全員面談は、10月を予定しています。

※面談は随時受け付けしております。

担当の者に御相談ください。